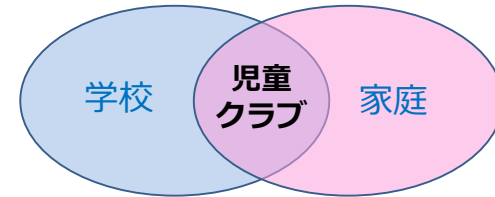


指導が困難な子どもと その保護者への支援

岐阜県立飛騨特別支援学校
竹田 万里子

1



子どもたちが育つ場

2

異学年 いろいろな状態の子

一人で
のんびりしたいな

もっとみんなと
遊びたいな！

へとへと・・・
いらいらする

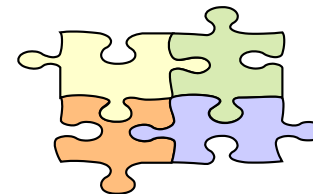
早く帰りたいよ

指導の困難な子

3

いろいろな人の中で
自分らしく

ルールを守る
折り合いをつける



お互い様

4

指導が困難な子も
指導が困難ではない子も
みんなが育つ場に

5

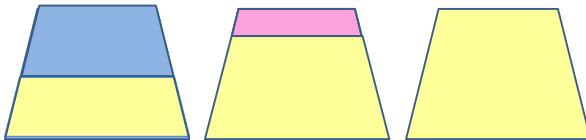
ちょっと体験してみましょう

言われた通り、描いてみましょう。

6

分かり方はいろいろ

工夫をすれば みんながわかる！



7

指導が困難・・・と言われがちな子どもたちは

~~しつけが悪い~~ ~~わざと~~

- ①分かっていなくて、うまくできない
- ②分かっているけど、うまくできない

8

①分かっていないかも？

- ・いろいろな声をする中では、聞き取れない。
- ・表情や当たり前のルールが分からなくて、空気が読めない。
- ・言っていることがわからない。
- ・いっぱい言われると覚えられない。

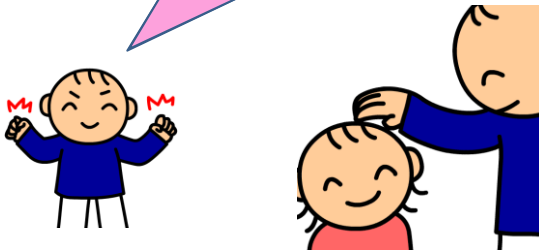
9

②分かっていてもできない？

- ・じっとしようとしても、続かない。
- ・静かにしようとしても、黙ってられない。
- ・たくさん言われると、どこから手をつければよいか分からない。
- ・毎日やることでも、覚えていられない。
- ・どこに置いたか覚えていられない。

10

どうすればいいか わかった！
困った時は 聞いてみよう！



11

最初から
できるだけたくさんの方が
わかるようにする

12

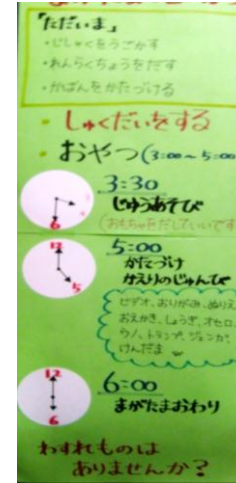
お勧めの支援

大きな声で言うことや繰り返し言うことは
混乱のもと！



目に見える形で伝えます

13



活動の流れを示して
見通しがもてるようにする

14

名前を書くことや場所を分けることで
区別がつく



15

書いてあるから
一緒にルールが確認できる



16

「ダメ!」「違うでしょ」
では わかりません



「こうするといいよ」「こう言うといいよ」
具体的に穏やかに教えます



見える説明は
わかりやすい

17

約束は、子どもをほめるためにする
すでにできること、できそうなことを約束する

「～しない」「～してはいけない」という約束はNG
「～するよ」「～しようね」という約束をしましょう。

×できそうにない約束はお互いを苦しめる
悪循環

できた!

18

もういちど

指導が困難な子も
指導が困難ではない子も
みんなで育てていきましょう。

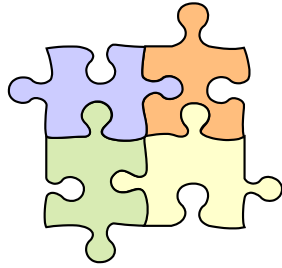
19



相手を大切にする→助け合う力

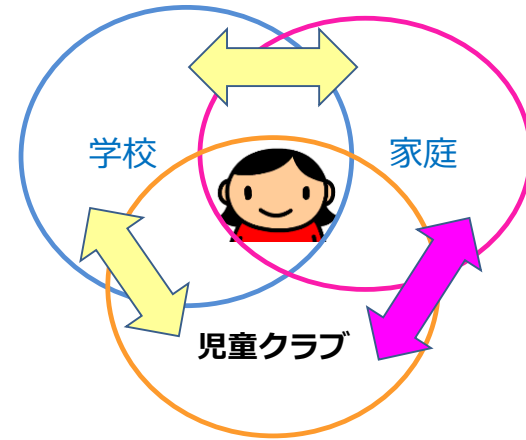
20

指導が困難ではない子も育てる



助け合う力

21



22

保護者とのつながり

保護者と一緒に育てる



語りあえる仲間になりましょう。
うれしい話は、元気の源！

共に考え合える仲間になりましょう。
客観的に伝えることが、考える土台になります。

23

お伝えしたかったこと

- ・ たくさんの方が分かるための工夫をしよう
目に見える形で
具体的に
できた！という気持ちをもてるように
- ・ 指導が困難ではない子も育てよう
相手を大切にする 助け合う お互い様
- ・ 保護者や学校と一緒に育てよう

24



ご静聴ありがとうございました

写真提供：NPO法人学童保育すまいる
谷澤 理恵(まがたま学級)